

例会報告

第2197回例会報告議事録

日時 23年5月10日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト：キム・ボヒョンさん(米山奨学生)

会長挨拶

塩毛会長



台湾の豊原RC創立50周年記念式典に代表して行ってくださいました、上村団長をはじめ、植崎会員、高島会員、澁谷会員、米田会員、改めて、お疲れ様でした。大変助かりました。会長にということでしたものは、上村さんに持って帰っていただきたいと思います。ありがとうございました。

震災の寄付をお願いしているのですが、今日現在11名の方から総額53万円いただいております。110万円の目標ですので、半分程集まっているという現状です。2790地区からも我孫子クラブの方に義援金が入る予定になっていますが、今日の所ではまだ入金されていません。2790地区の500万円の幾らかが我孫子クラブに入ってきます。

5月7日のレンゲまつりを中止させていただいたのですが、その日は天気が悪く、もし開催していたら微妙な天気だったなと思いました。会場に行ってみましたら、雨が降っていました。子ども達がサッカーの試合と講習のようなことをやっていました。親は傘をさしていました。駐車場も満杯で、もし開催していたら、結構やっかいなことになっていたかなと思った次第です。肝心のレンゲは、雑草の方がすごぶる元気がよく、レンゲはほんの少ししか咲いていませんでした。

明けても暮れても地震の事が多いのですが、我孫子市が発行している我孫子防災マップをご覧ください。なった事がありますか?避難する場所も書いてありますが、裏側に地盤の揺れやすいマップや、建物の倒壊割合マップ、液状化危険度マップが入っております。住まいの事を考えられる時には、こういうものをご覧になるのもいいかなと思います。私は住宅を建てる仕事をしておりますので、こういうものは常に見ておまして、お建てになる地域が印されている地域ですと、ちょっと注意しなければと思っています。今回液状化が起きた所でも、被害にあった家とあっていない家があります。10年位前から地盤調査をしており、地盤が悪い所は何らかの基礎の補強をしています。被害のあった地域で、うちが8年前に建てた家は大丈夫でしたが、隣の家は傾いていました。大規模な建物もそうですが、住宅も地盤調査をして適正な基礎の補強をすれば、このくらいの地震では大丈夫だということが実際にわかっておりますので、このマップをご覧ください。となると参考になるとと思います。

親睦活動委員会報告

松本親睦委員長



5月31日(火)に夜間例会を我孫子南口のイタリアンレストラン「プレツァ」に決めさせていただきました。6時受付の6時半点鐘です。詳細はまた後日ファックス等お送りして出欠を受け付けたいと思います。

出席報告

塚田出席委員長

出席率81.5%

米山奨学生の紹介

星野会員(代理)



5月7日に米山奨学生のカウンセラー研修会がありまして、カウンセラーの上村さんが用事があったため、代わりに行って参りました。

今年の奨学生は受験された方が60名で、26名が選ばれました。織田ガバナーも実際に面接され、皆さん素晴らしい成績を持っておりますとのことです。うちではキム・ボヒョンさんをお預かりして参りました。1、2時間お話ししたのですが、素晴らしい方です。国を出る前は海軍での軍隊経験もあるそうです。

織田ガバナーから「5月1日にロータリーで模擬国連会議をやりました。千葉テレビで21日(土)19:55から約30分放送されるので、お時間がありましたら見てください」とのことです。

米山奨学生 キム・ボヒョンさんの挨拶



はじめまして。千葉大学園芸学研究科のキム・ボヒョンと申します。日本に来て6年目になります。都市の緑地計画、屋上や壁面の緑化を主に勉強しています。今まではヒートアイランド等の環境問題を改善するための緑化だったのですが、補助金をもらい普通の地上の緑地を減らして作っている緑地に関して、人の利用、景観改善がどのくらいあるのか実験や調査をしています。

自分が初めて日本に来た時に一番尊敬していた先輩がロータリー奨学生だったので、自分もいつかロータリー奨学生になれたらと夢みたくて考えていました。博士3年生でやっとロータリー奨学生になりました。1年の間、よろしくお願いします。



キム・ボヒョンさんへ米山奨学金を授与

豊原RC50周年式典参加報告

会長代理 上村晃一会員



塩毛会長から記念品を送りまして、あちらからも記念品もいただきました。感謝状とお祝い金を渡した証拠写真を高島さんに撮ってもらいました(笑)。21日の夕方ホテルに着いたのは5時半でした。6時から歓迎パーティーでした。姉妹クラブが7つか8つありまして、日本からは我々我孫子、福山、都城、米子、韓国から安城RCが来ていました。

挨拶はなくてもいいという話だったのですが、いきなり我孫子が最初に立たされて、中国語で話したのですが、ほとんど通じませんでした。通訳していたが、台湾から50万をいただいたことのお礼を言いました。大げさんですが、日本国民がみんな感謝している、総理大臣に代わってお礼申し上げると言ったら大笑いでした。当初12名の出席予定だったのが我孫子も被害を受けており半分になりましたが、長年の友情を深める為に6名で参りましたと言いましたら、非常に歓迎の拍手をいただきました。

2日目に同じホテルで6時からパーティーやったのですが、副大統領が出席していて、一緒に写真も撮りましたが、ロータリーに対する期待が大きいということを感じました。

姉妹クラブを続けて行くには若い人が友情を深めて行かなければということで、向こうの長老の方が米田さんを向こうの若いメンバーの方達に紹介してくださいました。

アラモアナRCは今回出席していませんでした。やはり、個人的な付き合いがないクラブは、つながりを保つのがむずかしいようです。これから5年後に我孫子も50周年があるのですが、我々日本は絶対に立ち直って皆さんを暖かく迎える準備ができていますなんて吹いてきたもんですから、ぜひ50周年をやる人はがんばっていただきたいと思います。

これから姉妹クラブを進めるには個人的な付き合いが非常に重要になってくると思います。これから若い人達が向こうのメンバーとある程度の付き合いが出来るような形ができることを是非お願いしたいと思います。それを今回痛感しました。

写真を見ていただいています、2日目の昼間に色々見学に連れて行っていただきました。10年振りの台湾でしたが、これほど発展したのかと驚きました。超高層ビルは普通だし、新幹線も日本の技術で出来たそうで日本と同じように快適でした。また近いうちに行ってみようかなと思っております。ありがとうございました。



豊原ロータリークラブより頂いた記念品



豊原扶輪社
ROTARY CLUB OF FENGYUAN

例会時間：毎週三下五(三十分)(黄台)
例会場所：豊原市(城隍廟)二樓(二樓)2F
電話：04-25234234 傳真：04-25285647

MEETING: Every Wednesday 6:30pm
POBOTH: No.81 FENGHUANG
TEL: 886-4-25234234 FAX: 04-25285647
E-MAIL: rotarv@ms36.net



我孫子ロータリークラブ
會長 塩毛康式

本社4月23日舉行授證50週年慶典，承蒙 貴社社友及夫人參加，並帶來精彩節目表演及禮品，本人謹代表全體社友向 貴社致最深之謝意。
三天行程如有招待不週之處敬請見諒。

祝 貴社社務昌隆 社友事事如意 友誼永固。

豊原扶輪社
社長 黃宗聖
秘書 林易佑
國際主委 張喜盛
姊妹社主委 陳明本

2011.4.27

豊原ロータリークラブより頂いた挨拶状

豊原RC50周年式典参加報告

高島会員



5年前の45周年に台湾に行きましたが、現在の世界の経済をよく繁栄している50周年ではないかと思いました。前回を100とすると、今回は80位の地味さになっていました。舞台設営にしても20%位コストダウンしているイメージでした。日本人からすると、そのくらいの方がいいという感じでした。前はすごい派手で、ちょっと我々は面食らうくらいでした。前は韓国の方が盛り上がり、マイクを奪うような感じでしたが、今回の安城の会長の方はおとなしい方で、式典は粛々で行なわれた感じでした。大震災の直後ということもあり、参加する方たちも何か重い荷物をしょって参加したような気がします。派手な交流はなかったと思います。

前回より日本語をしゃべれる人が増えていました。それも今回は若い方で日本語が話せる方が増えていて感心しました。これからあちらに行かれる皆さん、大丈夫です。

豊原RC50周年式典参加報告

澁谷会員



私は別行動でした。皆さんより1日早く成田を出て高雄に着き、21～23日までスケジュールが決まっていた。台中の50周年で行きました。うちにホームステイした女の子が通訳をしてくれて、挨拶しました。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金 額
上村晃一会員	台湾豊原RC50周年記念式典出席報告。	1,000円
	当 日 計	1,000円
	今期累計	335,000円

幹事報告

小池幹事



- ・例会変更のお知らせ
松戸西RC 5月18日(水) 夜間移動例会に変更
点 鐘 18:30 場 所 人形町 玉ひで

ロータリーの友 事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp
メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。